高木だいすけ１期目の取組み

youtube で取組みを公開しています　だいすけ TV　検索

食のまちづくり

新規就農者の皆さんと

定住人口の確保

産業振興

地域資源を産業に！！

安心安全のまちづくり

歩道の確保

授乳室、おむつ替えオストメイトトイレ等の普及

佐倉から甲子園！

公共施設の環境充実

高齢者の活躍の場

元気なお年寄りが地域で活躍出来る環境づくり

スポーツの推進

佐倉の未来を創造し
佐倉の問題解決に向けて行動します !!

平成 27 年２月発行

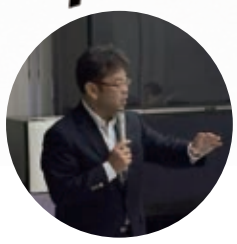
The Democratic Party of Japan
民主党

暮らしを守る力になる !!

佐倉市議会議員

高木だいすけ

議会報告



ホームページもご覧ください
高木だいすけ　検索

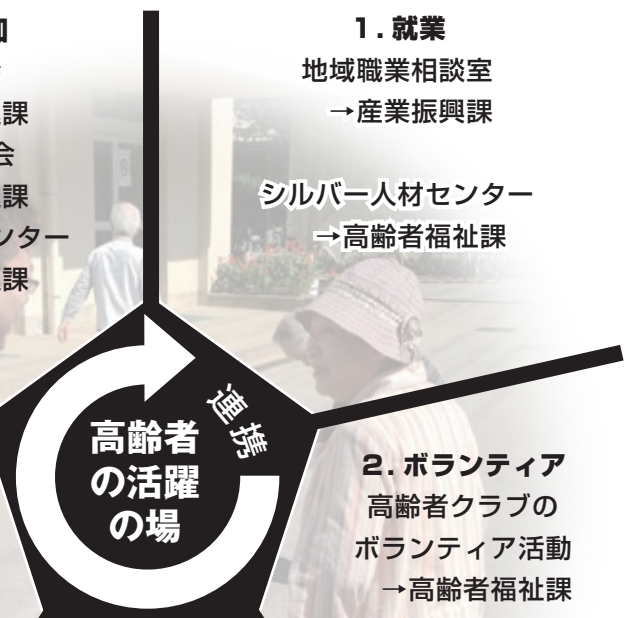
高齢者の活躍の場 について議会で取組みました（平成 26 年 11 月議会）　議会資料

佐倉市の高齢者の活躍の場について

5. 地域への参加
自治会・町内会
→自治人権推進課
まちづくり協議会
→自治人権推進課
市民公益サポートセンター
→自治人権推進課
防犯活動
→防災防犯課

1. 就業
地域職業相談室
→産業振興課
シルバー人材センター
→高齢者福祉課

4. 健康づくり
健康に関する講座等
→健康増進課
介護予防教室等
→高齢者福祉課



2. ボランティア
高齢者クラブの
ボランティア活動
→高齢者福祉課
・清掃活動、友愛訪問
地区社協活動
→社協
学童の見守り
→学務課

3. 学習・スポーツ
コミュニティ
カレッジ等
→社会教育課
各公民館事業 →各公民館
・レクエーション
文化財めぐり→文化課
スポーツ→生涯スポーツ課
読書会等→図書館
囲碁将棋、パークゴルフ
→高齢者福祉課

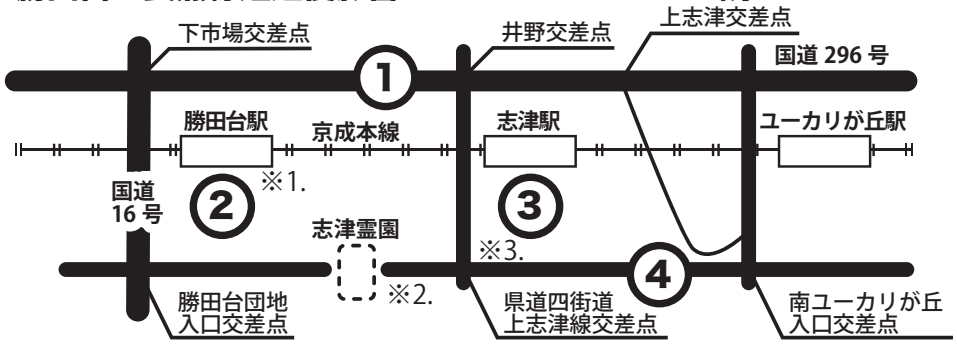
◆今後の課題 ⇒ 農業・育児等への参加

※それぞれの活動の連携・情報発信が求められる！

産業振興 観光について議会で提案しました（平成 26 年２月議会）　議会資料

産業振興・安全対策について発言しました（平成26年6月議会）　議会資料

勝田台・長熊線通過後影響についてのアンケート調査



①国道 296 号線沿い商店　7/45

◆メリット
・296 号の渋滞緩和により車がスムーズにながれ利便性が向上する
・道路がすく
・大型車両の減少
・井野交差点の渋滞緩和
・296 号は船橋～成田に向かう車両に特定されていく

◆デメリット
・一部の専門店から客数の減少を懸念
・飲食店からの回答は変わらない

②勝田台駅前商店街振興組合　21/45

◆メリット
・佐倉市に抜けるの便利になる
・296 号の渋滞が緩和される
・八千代市外の方に、みずき通り商店会を知ってもらう機会となる。
・専門店として志津・ユーカリ・臼井方面からの集客を期待する
・成田・四街道に行くのが楽になる
・志津の住民に向けてのイベントを企画する
・バス路線が増えるのではないか？

◆デメリット
・小学生・高齢者の道路の安全対策
・道路標識の見直し
・商店会の駐車場の確保
・交通量の増加による騒音・排気ガスなどの公害が発生する
・美容室・メガネ屋・ラーメン屋等の競争が激化する
・佐倉方面への顧客の流動
・勝田台駅前通りの整備が必要

◆その他
・296 号の飲食店・小売店の影響は特にないように思う

③志津駅前商店　7/45

◆メリット
・勝田台駅に西志津の住民中心に出やすくなる
・志津駅周辺商店会の活性化が見込める
・勝田台方面に向けての営業活動を展開できる

◆デメリット
・水道道路の交通量増加のため通学路などの安全対策は出来ているか？不安
・志津駅周辺商店会から勝田台、ユーカリが丘商店会へ人が流れる可能性を懸念

④水道道路線沿い商店　10/45

◆メリット
・西志津地区での裏道利用が減少する
・大型食料品店としては勝田台に客を流れることを懸念
・専門店から来店客数の増加
・国道 16 号、勝田台駅へのアクセスが良くなる
・296 号への車の分散
・出店が見込まれる
・マイタウン商店会を知ってもらう機会になる

◆デメリット
・勝田台方面へ人の流れが増加する
・交通量増加にともなう渋滞や事故・住環境の悪化が見込まれる
・西志津地区に商店会がないので設立を検討すべき
・大型車両の増加
・交流人口の増加による犯罪の増加を見込む
・西志津小・中学校、上志津小学校の信号機・横断歩道の設置など通学路対策が求められる
・交通量が増加し店舗から道路に出る際、道路に今以上に出ずらくなる

その他の意見
※1・・・八千代市である勝田台駅の自転車置場利用者の利便性の検討
※2・・・通学路対策及び信号の設置を要望
※3・・・水害対策が必要

・勝田台団地入口交差点：16 号に向かう車の渋滞が予想される
・県道四街道上志津線交差点：交通事故防止対策
・南ユーカリが丘交差点：渋滞が予想される
・井野～上志津交差点：大型車両の通過の減少が予想され住環境が向上する

その他の情報
平成 28 年：・井野・酒々井線開通予定
・ユーカリが丘に大型ショッピングセンターオープン予定
平成 33 年：・上志津・青菅線開通予定

提 案

佐倉市と八千代市
観光、商業、インフラ面等で
連携を強化すべき！！

議員活動を全国に情報発信！！

トイレを社会問題として捉え、議員が取組むべき課題について提言しています。

毎日フォーラムに投稿記事掲載 (2014.9.10)

トイレの取組みへの変革を通して、福祉トイレの充実を提言しました。

マニフェスト大賞にエントリー

流通業の経験を活かした議員活動について話しました。

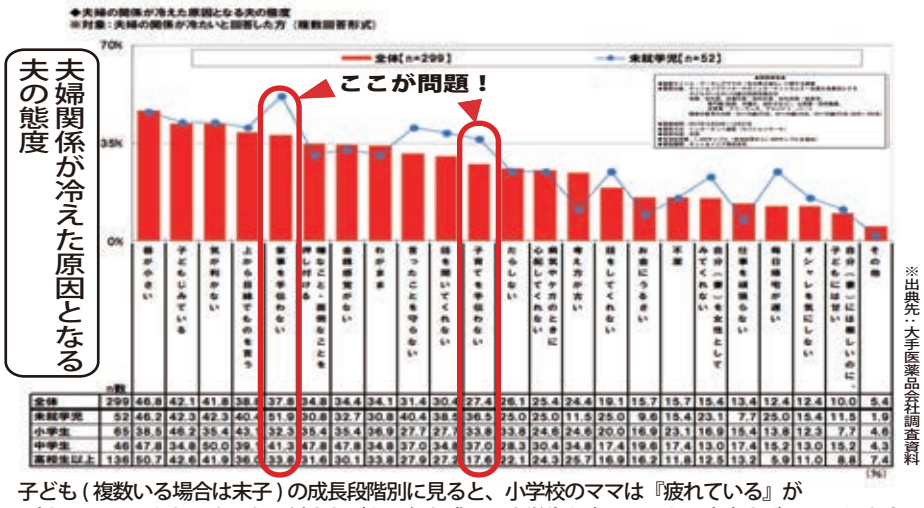
政治美人から取材依頼

お困り事、市政へのご提案がございましたら、高木までご連絡ください

高木 だいすけ
佐倉の未来をともに考え行動するボランティアスタッフを募集中！
〒285-0846　佐倉市上志津1646-8
TEL: 043-309-5420　Fax: 043-309-5421
mail: info@minnano-daisuke.jp

公共施設の環境充実について発言しました（平成26年2月議会）　議会資料

イクメン支援について



子ども（複数いる場合は末子）の成長段階別に見ると、小学校のママは『疲れている』が9割弱（88.7%）となりました。働きながら元気な盛りの小学生を育てることの大変さがみて取れます。

★「家事を手伝わない」
★「子育てをしない」
▶ の 2 つが問題である。▶ そこで、イクメン支援が求められる

佐倉の数字

人口動態

年度	世帯数	総人口 千人	対前年増減 人	年少者 ～14歳	構成比 %	生産年齢者 15～64歳	構成比 %	老年者 65歳～	構成比 %
H25年	74. 1	177. 7		21. 6	12. 2	112. 2	63. 1	43. 9	24. 7
24	71. 7	176. 1	-246	21. 6	12. 3	113. 3	64. 3	41. 2	23. 4
23	71. 0	176. 2	-226	21. 8	12. 4	115. 1	65. 3	39. 3	22. 3

（佐倉市統計書より）

財政・歳入実績の推移

年度	総額 億円	一般会計	内・市税	その内市税	市税収納率	内・市債	特別会計
H25年	807. 8	468. 2	236. 3	123. 8	85. 5	29. 6	339. 6
24	755. 6	436. 7	234. 8	125. 3	83. 9	25. 2	318. 7
23	733. 5	438. 4	237. 6	123. 5	87. 8	23. 8	295. 1
22	712. 2	434. 6	241. 3	128. 5	87. 3	26. 7	277. 6

財政・歳出実績の推移

年度	総額 億円	一般会計	内・民生費	内・教育費	内・公債費	特別会計
H25年	769. 5	437. 3	153. 4	49. 0	51. 5	39. 9	332. 2
24	723. 7	412. 6	147. 8	46. 0	48. 2	41. 1	311. 0
23	704. 4	411. 4	148. 1	43. 0	47. 5	42. 9	293. 0
22	685. 2	410. 7	138. 5	41. 5	47. 4	43. 3	274. 5

少子高齢化社会、定住人口の確保・財政基盤の安定を数字を元にチェックを行い、佐倉市政に反映します。

高木だいすけ、今後の取組み

佐倉の未来に向けて ～暮らしを守る力になる～

①. 食のまちづくり　～地域資源を産業に！！～
食品流通業界出身の経験を活かし、農業・食育・ご当地グルメ・食のイベントなど食を活かした取組みを実行します。

②. 公共施設整備の充実
学校トイレの洋式化・教室のエアコン設置、オストメイトトイレ・赤ちゃんの駅制度の導入・トイレマップの作成等など、災害や観光対策を見据え取組みます。

③. 高齢者の活用
元気な高齢者が支える地域を支える、介護ボランティア制度・有償ボランティア制度の確立に取組みます。

④. 教育の充実
幕末に日本の礎を築いた佐倉藩。佐倉ならではの国際社会に通用する人材育成に取組みます。

高木だいすけ　プロフィール

◆1971 年　岐阜市長良生まれ　愛知県江南市育ち　（43 歳）
◆経歴（株）梅澤（現・三井食品（株））19 年間無遅刻・無欠勤勤務。東京、埼玉支店で倉庫、配送、仕入業務を 3 年間経験し、その後、千葉支店（佐倉市）に勤務。16 年間営業マンとして千葉県全域の小売店、卸売店を担当し千葉県の食品流通業界を牽引。一方でワークライフバランス、ペーパレス化などの事務処理の効率化に取組む。
1990 年 3 月 愛知県立犬山高等学校 普通科卒業（生徒会長、野球部）
1992 年 3 月 名古屋文理短期大学 経営学科卒業（軟式野球同好会を設立）
2006 年 3 月 早稲田大学大隈塾フェロー 修了論文「我社の改革 ~ 企業価値の向上 ~」
2009 年 3 月 名古屋商科大学大学院マネジメント研究科中退
2009 年 ～ 佐倉での地域活動をはじめ、地域の問題に目を向ける。
2011 年 4 月 佐倉市議会議員選挙において 2,760 票を賜り初当選。
2014 年 4 月 流通業界の経験を活かすため「佐倉社中 合同会社」を起業し産業振興に取組む。
◆資格　第二種衛生管理者・食生活アドバイザー・ジュニア野菜ソムリエ・大型二種自動車、けん引自動車免許など「食・流通業」に関わる各種資格をはじめ、合計 **27** の資格・認定を活かし「食のまちづくり」を重点政策とする。
◆モットー　『挑戦すること　好奇心をもつこと』